

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	宮 崎 県	市町村名	高 千 穂 町
プロジェクト名	充実の子育て支援プロジェクト		新規・継続の区分 継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 核家族化、地域住民のつながりの希薄化等により、育児不安を抱える親が増加している。育児ノイローゼ・乳幼児の虐待なども都会だけの現象ではなく全ての家庭に起こり得る。このような状況のなか保健センターの保健師を中心とした相談事業、母子保健事業を実施し子育てしやすい環境を整え、また親の子育てに係る経済的な負担を少しでも解消し少子化に歯止めをかける。</p> <p>(具体的な成果目標) 子育て支援センター相談件数 H18年度1,449件 H19年度1,257 →H21年度1,590件 講演会等参加者数 H18年度243名 H19年度335名 →H21年度340名 のびのび広場参加者数 H18年度654名 H19年度513名 →H21年度700名 放課後児童クラブ申込者 H18年度 3箇所 98名 H19年度 3箇所 115名 H21年度 4箇所 127名</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (①～⑪)	③少子化対策プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.town-takachiho.jp/industry/tender/ganbaru.html		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
乳幼児医療費助成事業	乳幼児の福祉向上と健全な発育の促進を図るため、乳幼児の医療費の一部を助成する。 入院外 就学前まで 入院 就学前まで	49,710	(28,574)
子育て支援金事業	本町に住所を有する者で2子以上を出産し、養育している者に対し支援金を贈ることにより子育ての支援と安定化を促進する。 ①出産時 ②小学校就学前 ③中学校就学时	26,250	(9,000)
子育て支援事業	近年増加している育児不安を抱える親に対して、保健センターが中心となり、いつでも育児相談が受けられる体制を整える。 老若男女の子育てを支援するための教育、広報、啓発を行う。	7,548	(2,387)
放課後児童健全育成事業	保護者が仕事や病気で昼間家庭にいない児童について、学校の終了後に学校の空き教室などを利用して、児童が集団で安心して過ごせるよう指導員による健全な遊び等を指導し、その健全な育成を図る。	27,099	(14,358)
総 計		110,607	(54,319)
その他特記事項			

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	宮 崎 県	市町村名	高 千 穂 町
-------	-------	------	---------

プロジェクト名	高齢者にやさしいまちづくりプロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 本町の高齢化率は、32.83%となっており、今後も増加は避けられない見込みである。高齢者が社会の一員として生きがいを感じることができるよう、様々な活動の場を提供する。また、ふれあいバスの路線を増加、変更し行動が容易になるよう、やさしいまちづくりを推進する。</p> <p>(具体的な成果目標) ・シルバー人材センター登録 H18年度27名 H19年度32名 →H21年度 35名 ・老人クラブ H18年度38組織 H19年度38組織 →H21年度 40組織 ・ふれあいバス H18年度8路線 H19年度11路線 →H21年度 12路線 延べ乗客数 H18年度118,319人 H19年度108,281人 →H21年度 121,869人</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑪その他
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.town-takachiho.jp/industry/tender/ganbaru.html		

プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
敬老事業	永年社会に貢献してきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うため、77歳、88歳、99歳、100歳以上になられた方へ敬老記念品を贈り、住民の敬老精神の高揚をはかる。 結婚50年の方々を招待、相互の努力と夫婦の絆をたたえ祝福し、生きがいを応援する。	6,021
		(2,210)
高齢者の生きがいと健康づくり事業	高齢者の豊かな経験と技能を生かし、地域住民の協力のもと高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに一人暮らし高齢者等に対し各種サービスを提供し社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図る。	11,775
		(2,725)
ふれあいバス運行管理事業	町民の、特に交通弱者と言われる高齢者の通院、買物、公共施設への行き帰り等身近な交通手段として利用していただく。	145,785
		(43,266)
総 計		163,581
		(48,201)

その他特記事項

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	宮 崎 県	市町村名	高 千 穂 町
プロジェクト名	～人と自然～ 神様と峡谷とおもてなし観光プロジェクト		新規・継続の区分
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 本町の観光客入込数は、平成17年の台風による高千穂鉄道の橋梁等の流失のため、18年度は3.8%、43,000人減少している。全体的には減少しているものの、貸切バスでの入込が前年比12.0%、34,400人増となっている。伸び悩む観光客の誘致については、地域づくりと連動した総合的な観光振興策が必要であり、自然や神話を最大限生かした体験・参加型観光にも取り組む。</p> <p>(具体的な成果目標) 観光客入込数 H18年1,094千人 H19年1,317千人 →H21年 1,320千人 体験・参加型観光客 H18年度476人 H19年度489人 →H21年度 900人 姉妹都市交流 H18年度88人 H19年度88人 →H21年度 100人</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑥観光振興・交流プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.town-takachiho.jp/industry/tender/ganbaru.html		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
サルタフェスタ	民謡刈干切唄、高千穂の夜神楽など豊かな伝統と文化を生かしたイベントの開催を行うことにより、伸び悩む観光客の誘致宣伝に努める。	30,000 (8,500)	
ふるさと再生運動促進事業	過疎地域の持つ様々な役割や特性を見直し、新たな観光資源の発掘に役立てる。また、本町のなかで培われてきた伝統工芸などの「匠の技」を生かし体験型の観光を取り入れ「神々の里づくり」を積極的に推進する。	30,270 (4,418)	
姉妹都市等交流事業	姉妹市町村である長野市(戸隠村)との小学生のホームステイ、沖縄県豊見城市とのスポーツ等交流、南城市とのマラソン交流を通じて本町の良さを再認識してもらい観光推進につなげる。	4,923 (1,635)	
神話の高千穂マラソン大会	毎年500人を超える参加者があり、そのうち400人ほどが町外のランナーとなっている。町外から参加されたランナーと町民との交流の輪が毎回広がりをみせ町民の活力となっている。平成20年度で第20回目となる。	4,500 (1,000)	
総 計		69,693 (15,553)	
その他特記事項			

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	宮崎県	市町村名	高千穂町
プロジェクト名	元気な農林業おこしプロジェクト		新規・継続の区分 継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 本町の基幹産業である農林業は、農畜産物の輸入自由化、農業後継者の減少、中山間地の地形的状況等により厳しい事態に直面している。このような状況の中、魅力ある安定した農林業を経営するために、生産基盤の整備や高性能機戒などを導入し、収量の増加と品質向上さらには「ブランド」の確立を図る。</p> <p>(具体的な成果目標) <ul style="list-style-type: none"> ・認定農業者の育成 282人→290人 ・農業法人の育成 1→3 ・集落営農組織の育成 0→2組合 ・防虫ネット導入による野菜の秀品率アップ 50%→60%、生産量アップ 5%を目標 ・ラナンキュラス種苗供給施設整備による生産面積拡大 58a→70a ・防霜ファン導入による茶生産量のアップ77t→93t、面積の拡大 43ha→45ha ・農振農用地区域内の要活用農地の遊休農地化の解消 1ha→0ha ・「高千穂牛」1戸当たり平均飼養頭数の増加 5.5頭→6.5頭 ・「高千穂牛」多頭飼養農家(10頭以上)の増加 99戸→105戸 ・大分県豊後大野市と林業活性化のための交流人口の増加 ・きんかんの選果機整備による収量の増加 1,367kg→1,585kg </p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (①～⑪)	②地場産品発掘・ブランド化プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.town-takachiho.jp/industry/tender/ganbaru.html		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
中山間地直接支払制度事業	耕作不利な条件の中山間地の農業生産性の低さ、農業所得の低さを解消し、担い手の育成を図る。	641,358	(215,758)
元気みやざき園芸産地確立事業	夏秋野菜及び夏秋花きについては、気象条件等による生産量の不安定、高齢化による労働力不足等により生産量が安定していない。災害等に強い施設の導入を推進し、省力機械を導入することによって生産基盤の整備を図る。	31,290	(6,699)
畜産生産振興事業	「高千穂牛」ブランド確立のため、西臼杵郡内で生産された優良雌牛を購入又は保留した農家に対し、農協とタイアップし助成等を行う。 ①優良牛増殖奨励事業 ②自給飼料確保対策事業 ③家畜排せつ物管理利用推進事業	87,600	(27,638)
里山エリア再生交付金事業	森林整備を支える担い手の居住環境の整備を行う。 ①斜面崩壊防止施設1箇所 ②土砂流出防止施設1箇所 ③火災防止施設2箇所 ④林業集落内健康増進広場整備1箇所	187,200	(45,696)
強い農業づくり交付金事業	きんかんは個人選果で出荷されているが、収穫の最盛期には選果選別作業が深夜に及ぶことが多く、選果に合わせて収穫作業を調節している。そのため、収穫適期を逃し、時期はずれの単価が下がった時期の出荷となることも多い。共同選果機を導入することによって、選果作業が軽減され品質管理に手が回り品質の向上が図れるほか、最適期に収穫し得ることで、農家所得の向上をめざす。	66,048	(66,048)
総 計		1,013,496	(361,839)
その他特記事項			